

ほっと 北通信

HOT KITA TSUSHIN
支部広報誌

(公社)埼玉県宅地建物取引業協会

埼玉北支部

支 部 長 富田 満
担当副支部長 日向 孝行
総務財務・広報委員長 酒井 毅
熊谷市籠原南 3 -187

定時総会



新年賀詞交歓会



支部長挨拶

公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会

埼玉北支部長 富田 満

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より協会運営にご支援を賜り、誠にありがとうございます。

おかげさまで、支部長として6年目を迎える本年ですが、業界のため、また会員のために何が必要なのかを常に考え、活動してまいりました。予定していた事業は殆ど滞りなく実施され、今年度は14名の新入会員を迎え入れることもできました。この場を借りて、心より厚く御礼申し上げます。

余談ですが、先日、弊社の書棚を整理していたところ、「業界倫理の確立」という額縁入りの揮毫を掘り出しました。約30年前、当時の熊谷支部のスローガンになっていた言葉です。当時の支部会員の全員に配布されていたようで、30年も前から我々の業界はイメージアップをはかっていたのだらうと推測いたします。時は経ち、公益社団という冠を取得した今、当時の想いが結実したのだと思うと、胸が熱くなります。

今の時代、空き家問題が全国的に大きな課題となっています。埼玉県北部地域においては、もはや喫緊の課題です。

そのような中で、県ならびに各市町と連携し、空き家に関する相談会や、空き家対策のための講習会などを開催し、少しずつではありますが、空き家問題の解決という成果を上げております。空き家の売買においては、取引価格が800万円以下の場合の媒介報酬上限額が33万円(税込)に引き上げられました。このような法改正を追い風にして、我々は今まで以上に空き家の解決に助力する必要があると考えます。

また、今年度も宅建士試験の運営業務を協会として請け負いました。昨年度までは、弘済会の下でお手伝いする形だったのですが、県から正式に埼玉県宅建協会が受託することとなり、運営・管理すべき規模が広がりました。そのような中、多くの会員の方に、またそのご家族の方々に試験運営のお手伝いのご協力を賜りましたこと、皆様のおかげをもって大きなトラブルもなく無事に試験が実施されたこと、改めまして心より感謝申し上げます。今後、更に会場数を増やしていく予定です。その際は、さらに多くの会員の皆様のご協力が必要となります。ご理解とご協力を賜れますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

本年は、日本経済が大きく変動することでしょう。トランプ米大統領がどのような施策をとるのか、いつまで物価高騰が続くのか、いつになったら為替レートが正常化するのかなど、生活者にとって大変厳しくなるような気がします。それでも、我々は仕事に対して熱意を持ち、対策を立て、より良い未来を創造するための企画運営をしてゆく必要があると考えます。見通しの悪い景気状況になるかと思いますが、皆様のご活躍とご多幸を、そしてご商売が益々繁栄することをお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

総務財務・広報委員会



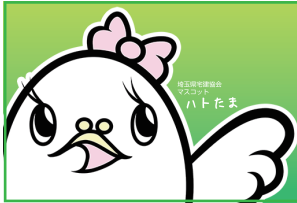
委員長 酒井 毅

当委員会では、支部全体および各委員会の予算編成、決算報告など支部の運営に関わることを主な活動内容としております。

「2025年度埼玉北支部定時総会・2025年新年賀詞交歓会」も、皆様のご協力のもと無事に終了いたしました。また、速報値ではありますが2024年度の新規会員は全14社の加入となりました。新規にご入会いただいた会員様に改めて御礼を申し上げます。既会員の皆様におかれては、今後もブロック会議等を通じて新規会員様を含めた会員間の交流を相互に深めていただければと存じます。

広報活動においては、支部HPや広報誌などの充実を図り、会員の皆様に役立つ情報を用意できるよう努めて参る所存でございます。

明朗かつ丁寧な事業運営を目指して当委員会メンバー全員で取り組んで参りますので、引き続き会員の皆様のご協力を賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。



買うとき

売るとき

借りるとき

貸すとき

不動産取引でお困りの方はお気軽にご相談ください。

不動産無料相談のご案内

地域の皆様の不動産売買・賃貸に関する様々な疑問やトラブルにお答えする為に、無料相談所を開設しております。

会場①：寄居町役場【2F 会議室】

日時：毎月第2火曜日（祝休日を除く）
午前9時から正午まで



会場②：熊谷市役所【1F 市民相談室】

日時：毎月第3火曜日（祝休日を除く）
午前9時から午前11時30分まで



会場③：深谷市役所【2F 相談室2-1】

日時：毎月第3火曜日（祝休日を除く）
午前9時から正午まで



不動産無料相談会・相談種別及び件数

令和5年4月1日～令和6年3月31日
（熊谷市・深谷市・寄居町） 92件

令和6年4月1日～令和7年1月31日
（熊谷市・深谷市・寄居町） 86件

深谷市・熊谷市・寄居町相談種別及び件数	R5年4月～R6年3月	R6年4月～R7年1月
① 借地借家に関する	15件	8件
② 契約に関する	11件	7件
③ 物件に関する	41件	47件
④ 価格及び手付金に関する	4件	1件
⑤ 建築及び業法・民法に関する	3件	2件
⑥ 登記に関する	4件	4件
⑦ その他 ※税務・ローン・国土法・都市計画法・境界・報酬に関する	14件	17件
合 計	92件	86件



北部地域空き家利活用相談(空き家バンク) 及び自治体からの相談

埼玉北支部での
空き家等活用実績

活用の相談、物件の仲介、契約・交渉等を行っています。

空き家相談件数

520件

空き家成約数

75件

空き家バンク登録件数

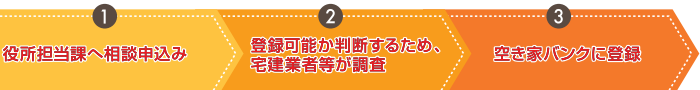
11件

2017年1月30日～2025年2月17日までの実績

埼玉県北部地域で空き家バンクを始めています

空き家バンクとは、利活用可能な空き家のうち、所有者が売却・賃貸を希望する物件を登録し、その情報をホームページなどを通じて、地域に移住・定住を希望する人などにお知らせする制度です。空き家を売りたい方、貸したい方は、ぜひ登録をしてください。登録は無料です。

＜空き家バンク登録の流れ＞



※登録された空き家は、今後、埼玉県北部地域空き家バンクホームページ等で情報を公開していきます。

情報・政策・業務支援委員会



委員長 大塚 崇

当委員会では、「情報」「政策」「業務支援」の3分野の企画・運営を担っております。地域の活性化を目標に「情報」では熊谷市・深谷市・寄居町の各市町と連携し「空き家利活用事業」を行い、「政策」では各市町の行政・議会への要望陳情活動を行っており、会員および地域の皆様に貢献する活動をしております。「業務支援」では、会員間の業務円滑化の一助となるような会員交流や親睦の機会を企画実施しております。今後も情報提供と活動を通じ皆様の業務を支援し、向上のお役に立てるよう活動してまいりますので、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。



政策担当



副委員長 下条 誠

当委員会政策担当では、2024年10月29日に熊谷市、深谷市、寄居町の市町長及び市町議会議長に対する要望・陳情活動を实地いたしました。当日は三浦熊谷市議、千葉熊谷市議、永田深谷市議、今井深谷市議、坂本元寄居町議にも同席いただき皆様のご意見を直接市町長及び市町議会議長に伝えることができました。また、各市町今回の要望・陳情活動に対する対応時間を十分に設けていただき、行政と不動産業界に共通する社会的問題や、その対応の方向性等についての意見交換をさせていただきました。それにより今後はさらに行政と当業界の連携を図り協力していくことが重要であることを再確認することができました。

本年度の要望・陳情内容の回答につきましては、メール等にてお知らせした通りです。是非ご覧いただき活動の成果をご確認ください。

要望・陳情活動は我々の仕事や生活に直結する大切な、大いに意味のある活動です。今後も会員の皆様からのご意見等を集約し活動を行ってまいりますことにご理解とご協力いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



熊谷市役所



深谷市役所



寄居町役場

業務支援担当



副委員長 小林 和也

業務支援委員会では、支部会員同士の交流を図り、当委員会事業を通じて今以上に関係性を広げて深めることを目的としております。対内活動を築くことにより、円滑な支部運営の一助となるべく、会員の皆様が楽しい時間を共有できる活動を行っております。2024年8月20日には熊谷市内の飲食店にて交流会を開催、10月23日には浅草(浅草寺周辺)の散策から屋形船での日帰り旅行を実施させていただきました。

皆様からいただいた時間を有効的に活用させていただく事が業務支援委員会の担いであり、支部の活動や個々の業務の活力になるべく今後のより良い事業の構築に向けて邁進させていただきます。

このような会員同士の業務を円滑にする為の交流を目的とした委員会の運営を行っております。



相談・法令遵守委員会



委員長 市川 真吾

当委員会では、法令遵守指導・不動産無料相談・法定研修会の設営支援を主な活動としています。法令遵守指導として、2024年11月に宅建業の新規登録された会員および翌年に更新を控えている会員の業務が適正に行われるよう、指導員が確認・サポートを行いました。ご協力いただき、ありがとうございました。

指導確認項目にもある①宅地建物取引業者票の記載事項②従業者名簿の記載事項変更の2点が2025年4月1日より改正されますので、ご注意ください。詳細は『宅建NEWS No.189』等でご確認ください。

今後も会員皆様のお役に立ち、業界全体が誇りと責任をもって発展していけるよう支援してまいります。引き続き皆様のご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

青年部・レディス部



部長 塚田 貴広

青年部部長の塚田貴広と申します。まずは2024年6月22日(土)にさくらめいと会議室1にて開催しました宅建オープンセミナー【相続登記義務化と空家対策セミナー】には多くの会員の皆様にご参加をいただきまして誠にありがとうございました。

2025年度の青年部レディス部と致しましては、先日の総会でもご審議をいただきました通り、【地域美化活動】としてのゴミ拾いや、宅建オープンセミナーとしての【北部エリア事業】を埼玉北支部だけでなく、北部エリアの北埼玉支部・本庄支部・秩父支部と連携を図り今までにない規模での事業を考えております。北部エリアの会員の皆様はもちろん、このエリアにお住いの近隣住民の方に対しまして、不動産という手法を用いたセミナーにて知識を深め、見識を広めていただき、より良い住環境とトラブルのない生活に向けての一助となるべく青年部及びレディス部の一同にて検討・準備・実施に向けて進めて参る所存です。

開催の際には多くの埼玉北支部の会員の皆様にもご参加を賜りたいと存じますので、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

新入会員紹介

会員移動

点線にそって切り取り、会員名簿(手帳型)に貼り付けてご利用ください。

- 【退会会員】(有)テシカア
(株)松堀不動産 熊谷店
(株)クレインハウス ニットモール熊谷店
- 【支部異動】(株)タマホーム 熊谷店



(有) 荒岡産業

免許番号：埼玉県知事(1)25504
荒岡 喜久雄
〒360-0037 熊谷市筑波3-35
TEL 048-521-5139 FAX 048-521-5139

お客様に喜んでいただける対応を心掛けます。



大郭産業(株)

免許番号：埼玉県知事(1)25531
大野 壺 埃
〒360-0003 熊谷市下川上1568-11
TEL 048-501-8367 FAX 048-610-8647

信頼されるよう努めていきます。



なかよし(株)

免許番号：埼玉県知事(1)24691
中澤 勝 吉
〒366-0001 埼玉県深谷市中瀬1520-1
TEL 048-587-3213 FAX 048-611-7831

宜しくお願いします。



(株) あにもプラス

免許番号：埼玉県知事(1)24669
鵜飼 清 弘
〒360-0101 熊谷市野原135-6
TEL 048-539-1780 FAX 048-539-1781

社会福祉にも貢献します。



(株) ひだまりハウス 熊谷支店

免許番号：大臣(2)9083
塚越 敦 史
支店長 川上 淳 (写真)
〒360-0813 熊谷市円光2-4-56
TEL 048-598-6969 FAX 048-598-6989

私達は感動するライフスタイルの提案と生涯のパートナーで在り続ける事を約束いたします。



(株) グリーンエージェント

免許番号：埼玉県知事(1)25566
河田 真 一
〒366-0035 深谷市原郷4-83
TEL 048-598-4151 FAX 048-598-4152

アイデアと想像力でお客様に信頼される不動産会社を目指します。



globe(株) 埼玉支店

免許番号：大臣(1)10837
代表者 堀口 達 也
支店長 堀口 聡 子 (写真)
〒366-0051 深谷市上柴町東5-3-15
TEL 090-5825-2616

正直不動産を目指します！



空き家 空店舗 土地 建物 地域に精通した地元の不動産業者がお勧めする情報サイトです。

ハトマークの埼玉県宅建協会の会員がお勧めする不動産情報を多数掲載しており、パソコン・スマホで最適な物件を探すことができます。



国土交通大臣から指定を受けた不動産流通機構。

会員不動産会社が不動産情報を受け取ったり情報提供を行うシステムで、会員間での情報交換がリアルタイムで行われています。公益財団法人東日本不動産流通機構は通称「東日本レインズ」と呼ばれています。

ホームページでは不動産業務、タウン情報等お役立ち情報満載でお待ちしております！

今すぐアクセス！

<https://www.takuken.or.jp/kita>

(公社)埼玉県宅建物取引業協会

埼玉北支部

所在地：熊谷市籠原南3-187
電話：048-533-8933 FAX：048-530-5780
メール：kita@takuken.or.jp 業務時間：9:30～16:30



編集委員

柴崎 優子 (広報担当副委員長)
金井 英昭 (委員)
塚田 貴広 (委員)
関口敬緯子 (委員)